令和7年度使用中学校教科用図書採択に係る 第2回選定委員会議事録

- 1 日 時 令和6年7月8日(月)13:30~16:30
- 2 場 所 東広島市役所 北館2階 会議室201
- 3 出席委員 福田委員(委員長)、池田委員、刎本委員、新井委員、浦上委員、下野委員、 神笠委員
- 4 調査報告者 立田調査員(国語・書写)、加藤調査員(地理・歴史・公民・地図)、 郷地調査員(数学)、原田調査員(理科)、中谷調査員、積山調査員(音楽)、 畑尻調査員(美術)、中山調査員、米澤調査員(保健体育)、小島調査員(技術)、 河中調査員、岩本調査員(家庭)、三谷調査員(英語)、 鈴木調査員(特別の教科 道徳)
- 5 事務局 鷹橋指導課長、高橋指導主事、井上指導主事
- 6 議事要録
- (1) 開会行事
- ・開会に先立ち、市場教育長が挨拶を行った。
- ・福田委員長が挨拶を行った。
- ・事務局が、配付資料の確認ならびに審議手順①~④の提案を行った。
 - ① 調査員代表から調査概要の報告を受け、質疑応答を行うこと。
 - ② 審議を行うこと。(調査研究報告に対し、その妥当性と客観性について審議し、選定委員会としての推薦教科用図書を2社決定する。)
 - ③ 推薦教科用図書が決定したら、選定理由書の文案作成を行うこと。
 - ④ 審議結果を確認し、承認すること。
- ・事務局の提案について、福田委員長が全体に諮り、この方法で進めることが了承された。

(2)報告と質疑応答

- ・中学校の10教科、16種目について調査員の代表から報告を受け、審議を行った。
- ① 国語の調査研究報告を立田調査員が行った。
 - (観点2について、東京書籍、光村図書の特徴の説明をお願いします。
 - (立田) 各単元の学習の手順を示した学習の手引きにおいて、学習の見通し、学習の流れ、学習の振り返りが明確に示されていました。
 - (東京書籍、光村図書でどのような違いがありますか。
 - (立田) 東京書籍は、学習の手引きにおいて、それぞれの単元の最初のところに吹き出しで問いかけを用意しています。単元の最初のところに挿し絵と吹き出しがあって、子供に分かりやすい言葉で、例えば「詩を読み味わうためにはどんなところに注目したらよいのかな。」といったような問いかけがされています。子供に身近な話し言葉で課題を明確に提示しているのが、東京書籍でした。
 - (全ての単元ですか。

(立田) そうです。

② 書写の調査研究報告を立田調査員が行った。

(観点2について、普段の生活の中での活用という点について説明があったと思いますが、その点について教科書会社によってどのような違いがありますか。

- (立田) 調査報告書を作成する際には、それぞれの教科書がどのようなタイトルを付けているかで目を付けて、そこから内容を詳しく調査しました。例えば、東京書籍は、第1学年「職場訪問をしよう」という場面で、事前の依頼状、職場体験中のメモ、事後の報告文やお礼状というように場面を細かく区切って、それぞれの文例を示していました。他の教科書会社も様々な日常生活における硬筆を活用する場面を示しています。
- (観点5の二次元コードの掲載について、調査報告書を見ると、どの教科書も同じであるという記載になっていますが、教科書会社によって特徴に違いはないということでしょうか。
- (立田) もちろん細かい違いはありますが、どの教科書会社も毛筆の手本ごとに二次元コード が示されており、読み取ると、実際に毛筆で書いている動画を見ることができるとい う点で、差異はほとんどないということです。
- (観点3の光村図書のところに「タブレットの活用の仕方について掲載している」と記されていますが、具体的にはどのような内容ですか。
- (立田) 子供たちにとって、タブレットを使って書写の学習をするというイメージがわきにくいと思うのですが、例えば、「筆遣いや姿勢の動画を見る」、「自分が書いている姿を撮影して確認する」といったようなタブレットの使い方の具体的な指示がしてありました。お手本を見て書くだけではなく、自分の書いている姿を動画で撮って確認するということは、タブレットの効果的な活用であると考えました。また、書いた文字を撮影して保存し、前時の課題は何だったのかを考えて本時に生かすといったような活用もできます。

③ 地理の調査報告を加藤調査員が行った。

- (地理の教科書の中に、二次元コードがたくさんあったと思いますが、教科書会社によって、その中身に差異や特徴はありましたか。
- (加藤) デジタルコンテンツについて、内容ごとに丁寧に付けられているものと、一覧でまとめて示してあるものがありました。生徒にとっては、その都度関連のあるページに繋がってデジタルコンテンツが確認できる方が使いやすいのではないかと思います。
- (教科書会社によって、デジタルコンテンツの中身には差異はあまりないと考えてよる しいでしょうか。
- (加藤) ほとんどございません。
- (観点1について、報告書の帝国書院の欄に「『地図帳活用』というコーナーがある。」 という記載がありますが、これは、帝国書院の地図帳を使用した場合に活用すること ができるのでしょうか。
- (加藤) もちろん、帝国書院の地理の教科書と地図帳を使用すれば学習を進めやすいという利 点はあると思いますが、帝国書院の地図帳だけに特化したものではありません。

④ 歴史の調査報告を加藤調査員が行った。

- (観点3について、どのような問題解決的な学習を展開する工夫がされていたのかを教えてください。
- (加藤) 例えば、東京書籍は、小学校での既習事項を踏まえて中学校ではどのようなことを学

習するのかを示してありました。また、どのような話し合い活動をするのかも明記されていました。それぞれの章末にその章で学んだことを振り返ろうという形でステップごとに探究課題を解決するような活動が示されており、生徒の到達度に応じて主体的な学びができるような工夫が見られました。

⑤ 公民の調査報告を加藤調査員が行った。

- (報告書を見ると、東京書籍の観点4の欄に、「二次元コードを示し、インターネットを 用いて他の分野や他教科と関連させて学習ができるようにしている。」と記載されてい ますが、どのような教科との関連ができると教科書に書かれているのでしょうか。
- (加藤) 例えば、持続可能な社会という視点で言えば、理科や家庭科等で現代的な課題に係る 内容の関連が丁寧に示されていました。
- (観点3のところで、選挙といったような「社会参画を疑似体験するシミュレーション 学習を設定している」という記述がありますが、具体的にはどのような活動なのでしょうか。
- (加藤) 実際に授業の中でできるかどうかは時数の問題等もあると思うのですが、成人年齢が 下げられ選挙権が18歳以上になったということで、自分が社会に出て世の中をどう 見ていくのか、どう関わっていくのかという内容が多くの教科書で見られました。

⑥ 地図の調査報告を加藤調査員が行った。

- (東京書籍の観点4の欄に、「世界の各州、日本の各地方ともに、学習テーマに沿った学習をする際に活用できる資料を掲載している。」と記載されていますが、これは東京書籍の地理の教科書と連動した学習テーマということでしょうか。
- (加藤) いいえ。学習指導要領の内容に沿ったテーマですので、他の教科書会社にも対応して おります。
- (市国書院の方には、「世界、日本の資料は地域の特色が偏らずに理解できるよう、多角的に地図・資料が選定されている。」と記載されていますが、東京書籍と帝国書院の地図の違いはどういったところに表れているのでしょうか。
- (加藤) 東京書籍の地図帳は東京書籍の教科書の流れに沿ってできています。教科書の内容に 基づいているので、掲載される地域等が限定されています。帝国書院の地図帳はそう いった視点ではなく、広い視野で世界を見たり日本を見たりできるように偏りなく掲載されています。
- (報告書の観点1について、帝国書院の方には、「防災対策にとどまらず、復旧・復興の 視点も取り上げている。」と記載されています。東京書籍の方には、「日本で起こりや すい災害や過去の公害に関する資料を掲載している。」と記載されています。具体的に はどのような違いが見られるでしょうか。
- (加藤) 起こったこと、起こり得ることという事実の部分についての差はないのですが、事実を知って、そこで暮らす私たちはどういう視点で生活をしていかなくてはならないのか、災害に備えてどういう準備をしていくのかといったようなことも考えさせる内容になっているのは、帝国書院の地図帳です。
- (両者とも、「ユニバーサルデザインの取組がなされている。」と報告書に記載されてい

るのですが、具体的にはどのような取組がなされているのでしょうか。

(加藤) ユニバーサルデザインフォントが採用されている点、判別しにくい色がある生徒に配 慮した色使いになっている点などです。

⑦ 数学の調査報告を郷地調査員が行った。

- (観点1「知識及び技能の習得」について、それぞれの教科書の章のはじめの工夫について報告書に記載されていますが、具体的にはどのようなものなのか教えてください。
- (郷地) 例えば、東京書籍の教科書でいうと、フラッシュ計算のようなデジタルコンテンツが 用意されていて、生徒が自分自身で取り組んだり答え合わせをしたりできるようになっています。また、興味・関心を高めるような動画も用意されています。
- (単元をピックアップして、調査報告書を作成されたのでしょうか。
- (郷地) 数学の4領域を満遍なくピックアップするということ、3学年を満遍なくピックアップするということに留意した上で、この単元なら各社の特徴が出るだろうと思われる単元をピックアップして調査しました。
- (観点3「主体的に学習に取り組む工夫」について、毎時間の授業の一連の流れについて取り上げて報告書に記載されていると思います。毎時間の授業の一連の流れについては、どの教科書を使って学んでも同じような形になろうかと思うのですが、流れだけではなく、内容の部分での差異はありましたか。
- (郷地) 東京書籍は、環境問題、災害といったような今日的な題材を扱っていました。

⑧ 理科の調査報告を原田調査員が行った。

- (報告書の観点2「思考力、判断力、表現力等の育成」のところで、理科の見方・考え 方に関する記述について記載されていますが、具体的には各社でどのような違いが見 られるのでしょうか。
- (原田) どの社も理科の見方・考え方を意識した教科書になっていました。例えば、東京書籍は、ページの下の部分に見方・考え方について具体的に記されています。学校図書は、 小単元ごとに見方・考え方が示されています。
- (観点5「内容の表現・表記」のところで、デジタルコンテンツの内容に差異がありま したか。
- (原田) 二次元コードにアクセスしてみましたが、大日本図書はまだデジタルコンテンツが完成していないところがありました。 啓林館は、実験の動画等、子供たちがそのコンテンツを活用して理解を深めることができるような工夫がありました。

⑨ 音楽一般の調査報告を中谷調査員と積山調査員が行った。

(観点4のところで、著作権についての記述がありましたが、子供たちにとって、音楽のルールについて学ぶことは社会に出て生活していく上でとても重要なことだと思います。音楽著作権についてはどちらの教科書も触れていますか。

(積山) どちらの教科書でも触れています。

(観点4のところで、教育芸術社の方は、「音楽と社会の関わりに触れて」という記述がありましたが、どういったことを学ぶ題材なのでしょうか。

(積山) 音楽といえば、合唱や鑑賞など、決められた曲の中で学習を進めていく場合が多いのですが、生活の中で出てくる音に触れたり、社会の中で音楽を通して貢献したりする等、いろんな観点で生活の中の音楽を取り上げているページがあり、音楽と生活や社会とのつながりについて学びます。

⑩ 音楽器楽の調査報告を中谷調査員と積山調査員が行った。

- () 音楽一般と音楽器楽の教科書会社が異なることで、不都合はないのでしょうか。
- (積山) そのことについては、調査員会で協議しましたが、困ることはないであろうという結 論に至りました。
- (東広島市は和文化に力を入れているということで、和楽器の演奏等を各学校でされていると思うのですが、その視点では差異がありましたか。
- (積山) 教育出版社の方が、取り上げている我が国の音楽に関する教材の数が多いです。

① 美術の調査報告を畑尻調査員が行った。

- (観点1の光村図書について、「著作権や肖像権、安全指導など活動中の注意事項が示されている。」という記載があります。これらのことは非常に重要なことだと思うのですが、光村図書はこの点について子供たちが理解できるように、詳しく説明されていたということでしょうか。
- (畑尻) 目立つように、生徒の目に留まるように、著作権や肖像権に関する注意事項が示して ありました。
- (観点4の光村図書について、「他教科の学習とのつながりをコラムで紹介している。」 という記載があります。例えば、どのようなつながりを提起しているのでしょうか。
- (畑尻) 他の教科書も他教科とのつながりは示してありますが、光村図書については、コラムとして掲載してあります。例えば、国語、社会、数学等について、美術での学びが他教科とどうつながるのか、コラムで示してあります。(教科書を提示しながら)
- (観点5について、美術作品の掲載について工夫している点はありましたか。
- (畑尻) どの教科書も参考作品を見開きの大型図版や原寸で鑑賞することができるなどの工夫をしていました。光村図書は、和紙のような風合いの用紙を使用して実物に近付ける工夫をしていました。日本文教出版は、高細密印刷技術を用いて色味や彫りの再現に努めるなど本物に近い感覚で鑑賞できるように工夫していました。開隆堂は、表紙に美術作品を使用し、手触りを工夫していました。

② 保健体育の調査報告を中山調査員と米澤調査員が行った。

- (観点5について、章の始まりの見出しについての記述がありますが、この点について、 各社の教科書でどのような違いが見られましたか。
- (米澤) 「生徒にとって親しみやすい」という視点から、生徒にとっての学びやすさを考えたときに、章の始まりに大修館と学研は見開き1ページを使用していました。東京書籍と大日本図書は半ページを使用していました。また、大修館は、防災や異常気象に伴っての気象情報の利用など、今日的な課題を取り上げていました。

③ 技術・家庭(技術分野)の説明を小島調査員が行った。

- (東京書籍と開隆堂が、多くの二次元コードを各所に配置し、学習内容に沿ったデジタルコンテンツが視聴できるようになっていたとの報告がありましたが、デジタルコンテンツの内容についての違いはありましたか。
- (小島) ワークシートや動画など、どちらも内容を工夫されていました。
- (観点1のところで、安全面での指導については、どのような取り上げ方をしていましたか。
- (小島) どの教科書も安全面についての記述はありますが、開隆堂は、安全マークをつけて、 実習中の事故防止に関する内容を記述していました。

⑭ 技術・家庭(家庭分野)の説明を河中調査員、岩本調査員が行った。

- (観点4について、他教科との関連、小学校で学んだ内容について、差異はありましたか。
- (岩本) その点については、大きな差異はありません。
- (観点5について、東京書籍のところに「生徒の興味を高めるための豆知識として『せいかつメモ』が書かれている。」という記述がありますが、他の教科書にはこのようなものはないのでしょうか。
- (岩本) 開隆堂には、「豆知識」として、生活の知恵を紹介するようなものがあります。教育図書にはありません。

⑤ 英語の調査報告を三谷調査員が行った。

- (観点2について、思考力、判断力、表現力等の育成に係って、各社の教科書にどのような差異がありましたか。
- (三谷) 思考力、判断力、表現力等の育成に係っては、目的、場面、状況を明確にした言語活動の設定ということが学習指導要領に示されております。より多くの場面設定をして言語活動を設定しているのが、東京書籍と三省堂の教科書でした。
- (観点3について、主体的に学習に取り組む工夫に係って、各社の教科書にどのような 差異がありましたか。
- (三谷) どの教科書も生徒の興味・関心を引き出すような工夫をしていました。特に、東京書籍、三省堂は、生徒の身の回りの問題や社会的な課題についての内容を取り上げていました。

⑩ 道徳の調査報告を鈴木調査員が行った。

- (各社のデジタルコンテンツについては、特徴的なものはありましたか。
- (鈴木) どの教科用図書も写真資料、映像資料、音声資料などが活用できるようになっており、 単元に関する興味・関心を高めるための工夫がされていました。その中で、東京書籍 のデジタルコンテンツは、教材ごとに、他教科のどの内容と関連があるかということ が分かりやすく示されていて、道徳の時間に学習したことを他教科等の学習の中で深 めることができると思いました。また、授業で使用することのできる資料等も多く掲

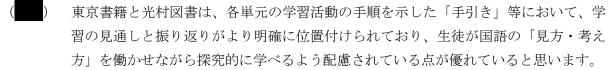
載されていました。

(教材の提示の仕方に工夫のある教科書はありましたか。

(鈴木) 東京書籍は、物事を多面的・多角的に考えられるように、文章ではなく漫画やイラストを主たる資料とした教材があるなど、さまざまな形の教材がありました。テーマを考える材料として出版されている有名な漫画の1コマを掲載しているページなどもありました。また、ストーリーに関連する写真も豊富でした。

(3)審議

【国語】



- (東京書籍と光村図書は、読書活動についても、おすすめの本の紹介に加えて、読書会といった活動や識者のコラムを掲載する等、生徒が主体的に読書活動に向かうよう工夫されている点もよいと思います。
- (光村図書は、国語の学習内容と他教科との関連を、冒頭の一覧表で示し、教科横断的な学習が充実するよう工夫されている点がよいと思います。
- (東京書籍は、話し合い等を扱う単元において、発揮される言葉の力が明記されている 点もよいと思います。
- (東京書籍は、テーマの例、想定される意見の例等が豊富に掲載されており、生徒の言語活動の充実に資するよう工夫されている点も優れていると思います。
- (委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が光村図書ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【書写】

- (東京書籍は、生活の中の文字を書く場面を細かく具体的に設定して示し、書写で学んだことを普段の生活の中で活用するよう工夫している点もよいと思います。

- (委長) では、第1推薦が光村図書、第2推薦が東京書籍がということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【地理】

- (市国書院は、各章のはじめにその章で働かせる「見方・考え方」にマークを付けて提示している点がよいと思います。
- (市国書院は、基礎的・基本的な技能を身に付けるために、「技能をみがく」というコーナーがあり、確実に知識及び技能を定着させようとする工夫がされている点もよいと思います。
- (東京書籍は、「チェック」と「トライ」という見出しがあり、学習した内容を振り返るだけでなく、学習内容を活用して考察したり、表現したりする活動があり、基礎的・基本的な内容を確実に定着させるための工夫をしている点や「スキルアップ」や「もっと知りたい」など補足説明がある点がよいと思います。
- (東京書籍は、まとめを行う活動では、自らの考えを整理したり、表現したりすることができるように小集団で活動するコーナーや、「見方・考え方」を働かせて探究課題に答える活動があるなど、作業的・体験的な学習が豊富に掲載されている点も優れていると思います。
- (東京書籍は、学習内容を活用して考察したり、表現したりする作業的・体験的な学習 課題がより工夫されており、確実な知識及び技能の習得だけでなく、思考力、判断力、 表現力等を育成するための手立てが施されている点で優位だと考えます。
- (委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が帝国書院ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【歴史】

- (帝国書院は、単元構成において学習の見通しと振り返りがしやすく、学習した内容と 現在の社会とのつながりが考えられるような工夫があってよいと思います。
- (帝国書院は、文化史のページを絵画や写真資料を用いて4ページで示すとともに、各時代の様子を示した想像図を大判で入れており、導入の学習活動を行いやすくなるよう工夫されている点も優れていると思います。
- (東京書籍は、単元構成において三段階の問いを設定することで、無理なく課題解決に 向けた学習を進めることが可能で、様々な思考ツールを活用し学びを深める活動や話 合い等対話的な活動も設定している点が優れていると思います。
- (東京書籍は、毎時間デジタルコンテンツを掲載しているので、学校や家庭での多様な 学びに対応することが可能な点もよいと思います。
- (東京書籍は、課題解決的な単元構成における問いが充実している点と、主体的、対話 的で深い学びを実現させるための多様な活動が設定されているという点で優位と考え ます。
- (委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が帝国書院ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【公民】

- (帝国書院は、全てのページに小単元を貫く問いが明示されており、単元全体を意識した授業が構成しやすい工夫があってよいと思います。

験的な学習が豊富な点もよいと思います。

- (東京書籍は、教科・分野関連マークを配置し、他教科や他分野との関連や既習事項と の関連が図られている点も優れていると思います。
- (東京書籍は、小単元ごとに「探究のステップ」を設定し、それらを章末で整理・分析 することで、項目のねらいの達成や、主体的に取り組むことのできる学習活動を設定 するなどの工夫もよいと思います。
- (東京書籍は、課題解決的な学習活動や生徒が主体的に学習に取り組む活動が豊富に設定されているという点で優位であると考えます。
- (委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が帝国書院ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【地図】

- (東京書籍は、資料活用コーナーを新設し、地図の活用や学習を深めるためのヒントと なる問いが掲載されている点がよいと思います。
- (東京書籍は、関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」を設け、複数の資料を関連させて見ることができるように工夫している点もよいと思います。
- (新国書院は、地図読解のための統計資料や図版資料等に加え、二次元コードを掲載し、 学習を深める動画へのリンクや地域別資料等のコンテンツが閲覧できるとともに、地 図活用等の地図読解の着眼点の掲載もある点もよいと思います。
- (市国書院は、日本の基本図・拡大図・都市圏図・都市図に各地の伝統的工芸品や、世界文化遺産が掲載されており、伝統や文化に関する学習に役立つと思います。
- (委長) では、第1推薦が帝国書院、第2推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【数学】

- (教育出版は、対話的な場面を多く設定し、疑問をもちながら深い学びへと向かってい く学ぶサイクルが定着するような工夫をしている点がよいと思います。
- (東京書籍は、基礎的・基本的な知識や技能の習得のための丁寧な手立てをしている点がよいと思います。
- (東京書籍は、日常生活や他教科、社会や今日的課題との関連を図り、学習内容や考え 方を多方面で活用できるよう工夫している点もよいと思います。
- (東京書籍は、全ての領域においてデジタルコンテンツを備え、動画やシミュレーション等による視覚支援、フラッシュ演算での反復練習、難易度の高い問題等、デジタルコンテンツが幅広く充実している点も優れていると思います。
- (委長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が教育出版ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【理科】

- () 啓林館と東京書籍は、伝統や文化に関する内容や教科横断的な学習に関する内容が充実している点がよいと思います。
 () 東京書籍は、学習前後の変化を比較させる工夫がされている点がよいと思います。
 () 啓林館は、各章の最初に身近な事象を課題として設定し、学習後に再度振り返る工夫がされている点がよいと思います。
 () 啓林館は、単元末には、学んだ学習内容を活用し新たな課題に取り組めるような工夫がされている点も優れていると思います。
- () 啓林館は、生徒が探究的な学習を進めていくために、探究の過程を生徒自身が書き込むシートを領域ごとに掲載しており、探究の流れをつかみやすくするような工夫をされている点で優位であると考えます。
- (委員長) では、第1推薦が啓林館、第2推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【音楽(一般)】

- (教育出版は、鑑賞において、各楽曲がどの時代に作られたが明確に示されていたり、 音楽を形作っている要素について図で分かりやすく説明していたりするなど、基礎的 な知識や技能の定着を図る工夫がされている点がよいと思います。
- (教育出版は、他者と協働しながら表現を工夫したり、音楽や演奏の良さや価値を考え たりする学習を展開するために、キャラクターの吹き出しで具体的な活動内容を示し ている点もよいと思います。
- (教育芸術社は、「音楽的な見方・考え方」を働かせる際の視点となる、「音楽を形づくっている要素」を分かりやすく提示するなど、知識の定着を図り理解を深めるための工夫が見られる点がよいと思います。
- (教育芸術社は、創作においては生徒個々が容易に創作を行い、クラス全体でも共有が可能なツールが用意されるなど、主体的かつ協働的に学習に取り組む工夫がされている点もよいと思います。
- (教育芸術社は、「生活や社会の中の音や音楽」が全学年で掲載されており、SDGsに 触れることも含めて生活や社会における音や音楽の働き、音楽文化についての関心や 理解を深めていくため、内容の取扱い等に工夫が見られる点もよいと思います。
- (委員長) では、第1推薦が教育芸術社、第2推薦が教育出版ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【音楽(器楽)】

- (教育芸術社は、探究的な学びとして曲に対する自分の考えをもち、意見交流をして表現や鑑賞の学習を深めるための、「学びのコンパス」が掲載されている点がよいと思います。
- (教育芸術社は、親しみや実感をもって主体的に音楽に接することができるよう、和楽器の演奏において唱歌やロ三味線を歌う活動が示されている点もよいと思います。
- (教育出版は、各楽器の構造・種類・奏法・構え方・運指などが的確に提示されている 点がよいと思います。楽器を「吹く楽器」、「弾く楽器」、「打楽器」のまとまりで

示し、我が国や諸外国の楽器や音楽文化を比較しながら理解できるような工夫も見られます。

- (教育出版は、「表現の仕方を調べてみよう」、「吹く楽器の仲間たち」、「弾く楽器の仲間 たち」において、楽器を比較しながら、演奏や楽器の構造や音色などについて探究的 に学習することができるよう工夫がされている点もよいと思います。
- (教育出版は、リコーダーなどの楽器演奏で、生徒の興味・関心を引き出す身近で演奏 しやすい楽曲を数多く取り扱っている点もよいと思います。
- (委員長) では、第1推薦が教育出版、第2推薦が教育芸術社ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【美術】

- (光村図書と日本文教出版は、原寸での表し方や質感のある用紙の使用等、本物に近い 感覚で鑑賞できる工夫をしている点が優れていると思います。
- (日本文教出版は、題材ごとに「鑑賞への入り口」と「造形的な視点」を示し、造形的な「見方・考え方」を働かせながら探究的に学ぶための工夫がされている点が優れていると思います。
- (光村図書は、題材の初めに表現につながる鑑賞作品を掲載し、「表現」と「鑑賞」の相互の関係を意識し、一つの題材の中で一体的に学べる構成になっている点がよいと思います。
- (委員長) では、第1推薦が光村図書、第2推薦が日本文教出版ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【保健体育】

- (東京書籍は、資料やキーワードに関する動画を多く掲載しており、発見した課題を解決するために興味・関心を引き出し、主体的に課題解決に取り組む学習の進め方の工夫がされている点で優れていると思います。
- 大修館は、全ての内容項目を1見開き1単位時間の構成とし、学習指導要領に示されている体育理論9項目、保健分野48項目で配列を工夫している点がよいと思います。
- (大修館は、イラストや資料によって気付きや思考を促し、主体的・対話的で深い学び への深化を図る工夫をしている点もよいと思います。
- (大修館は、各章の章末において知識及び技能を習得させるため多様な設問が掲載されている点もよいと思います。
- (委長) では、第1推薦が大修館、第2推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【技術・家庭(技術分野)】

- (開隆堂は、章末に基礎問題を掲載し、学習を振り返り、基礎・基本の定着が図られる よう工夫されている点が優れていると思います。
- (開隆堂は、ガイダンスで問題解決のための手順を示し、その手順に沿って各章の内容が記述されており、問題の発見から課題解決までを主体的に考え、実践できるよう工夫されている点もよいと思います。
- (東京書籍は、章末に重要語句の一覧と基礎問題を掲載し、学習の振り返りを行うことで基礎・基本の定着が図られるよう工夫されている点がよいと思います。
- (東京書籍は、問題解決学習を進めるにあたり、イラストの吹き出しを用いて思考する ためのヒントが掲載されていたり、思考ツールを紹介し、考えを整理する方法が示さ れていたりするなど、主体的に取り組める工夫がなされている点もよいと思います。
- (東京書籍は、PDCAサイクルの考え方を実習に取り入れ、主体的・協働的に取り組 めるよう工夫されている点も優れていると思います。
- (委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が開隆堂ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【技術・家庭(家庭分野)】

- (開隆堂は、調理実習例のページに「調理方法Q&A」として、調理のポイントがまと められている等、知識及び技能の定着を図り、理解を深めるための工夫が見られる点 が優れていると思います。
- (東京書籍は、五大栄養素と6つの食品群の関連を折り込みページで示し、関連を分かりやすくするための工夫がされている点がよいと思います。
- (東京書籍は、各編の導入は、見開きで構成され、資料性の高い写真やイラスト等を用いて生徒の興味・関心を高め、見方・考え方の例が示されている点もよいと思います。
- (東京書籍は、動画やシミュレーション、図鑑などのデジタルコンテンツが豊富で、まつり縫いやスナップ付けでは、右利き・左利きの両方のコンテンツがあるなどの多様な生徒の実態について配慮されている点も優れていると思います。
- (委長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が開隆堂ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【英語】

- (東京書籍は、目次に単元の活動目標が具体的に示されており、学習の展望をもちやすくする工夫があって、よいと思います。
- (東京書籍は、二次元コードにより音声や映像をもとに興味・関心を引き出す工夫が多様にあり、帯活動用に即興で伝え合う活動を支援する資料や語順カードの掲載など文構造の理解を体験的に学ぶ工夫が優れていると思います。
- () 三省堂は、1つの単元が実生活に基づいたストーリーで展開されており、生徒と同世 代の人物の目線で考えることができるよう工夫されている点もよいと思います。
- (三) 三省堂は、単元の目標を達成するため、言語活動を通して、段階的に学び、考え、表現するよう構成されている点も優れていると思います。
- () 三省堂は、ほとんどのページに二次元コードが設置されており、生徒が各自の課題に

応じて主体的に学習に取り組めるようなコンテンツも準備されている点もよいと思います。

- (委員長) では、第1推薦が三省堂、第2推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

【道徳】

- (光村図書は、各教材に、内容項目について考える場面の他に、別の立場や視点から考えることができる問いが設定してある点がよいと思います。
- (東京書籍は、物事を多面的・多角的に考えられることを促すために、文章ではなく漫画やイラストを主たる資料とした教材やストーリーに関連する写真が豊富な点がよいと思います。
- (東京書籍は、各教材に、人間としての生き方を深く考えるための問いが設定してある 点も優れていると思います。
- (東京書籍は、多面的・多角的に考えられるように、文章ではなく漫画やイラストを主たる資料としたさまざまな形の教材や理解を補足する資料が多数設けられている点も優れていると思います。
- (委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が光村図書ということでよろしいでしょうか。
- (全員) (よろしいの声)

(3) 選定理由書の作成

・各種目ごとに選定理由書を作成した。

(4) 審議結果の確認

・福田委員長が、審議結果並びに報告書について全体に諮り、了承された。

(5) 閉会行事

- ・閉会にあたり、鷹橋指導課長が挨拶を行った。
- ・8月6日(火)の教育委員会会議に福田委員長が出席し、決定した推薦内容について説明を行うことが了承された後、閉会した。